



ささえあい

志布志市社会福祉協議会 検索

平成25年1月25日発行

第42号



写真 七草祝い（志布志町東区公民館にて）

- ・エクレール お菓子放浪記 上映のお知らせ（P. 2）
- ・平成24年度 志布志市福祉大会を開催しました！（P. 3）
- ・志布志市ボランティアグループ活動紹介（P. 4）



この広報紙は、赤い羽根共同募金の配分金の一部により発行されています。

初春に想う



志布志市
社会福祉協議会
会長

竹井 道徳

新年あけましておめでとうございます。
います。

昨年は、市社会福祉協議会の事業並びに活動に温かいご支援ご協力を賜り心から厚くお礼申し上げます。

年末年始は、どのようにお過ごしだったでしょうか。お正月は、天気も良く幸先の良いスタートが切れたかと思えます。

さて、今日の社会情勢は、少子高齢社会の進展、家族形態の変化に伴う家庭機能の低下や地域の人間関係の希薄化、DV問題、児童虐待等の複合化する福祉ニーズも増加傾向のなか、東日本大震災の影響により景気や雇用情勢は依然として厳しい状況にあります。

このような中、地域の実情に合わせた福祉サービスの展開が必要であり地域福祉推進の担い手とし

ての地域住民の理解と協力、主体的な参加と行動が一層求められます。

本市におきましても地域福祉を更に推し進めるために本年度、行政と社協が地域福祉計画と地域福祉活動計画を一体的に策定し、よりよい地域での暮らしを実現していくための地域福祉推進の基盤整備を図ってまいります。

十二支の中で六番目の巳（蛇）は、家の守り神や大地の主、お金を運んでくれる動物と崇められ、脱皮する姿がこれまでの古い考えから抜け出して一段と進歩することに例えられ、その力強い生命力から不死と再生の象徴とされてきました。

平成二十五年が皆様にとって巳（実）を結ぶ素晴らしい年でありますよう祈念申し上げますと共に、今後とも本市の社会福祉の向上・進展に一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。



エクレール お菓子放浪記

未来に残したい、子どもに伝えたい、お菓子が紡ぐ希望の物語

東日本大震災 復興支援事業

この映画は、戦中・戦後の混乱期にたくましく生き抜いていく少年の姿を描き、「支えあう人の心のやさしさ」を描いた、原作者の西村滋さんの自伝的物語であります。

舞台は、宮城県を中心に撮影されましたが、初上映を前に東日本大震災が発生し、映画に携わった方の中にも亡くなった方がおられ、風光明媚だったロケ地は一瞬にして荒廃してしまいました。

このような事がありました、全国各地での上映会が実現し、鹿児島県下でも全ての自治体で上映予定であります。

映画のチケット売上金の一部は東日本大震災の義援金として被災地に届けられることとなっております。みなさま、どうぞお楽しみください。



【お問い合わせ先】

- 志布志市社会福祉協議会 志布志本所
TEL 099-472-1800
- 志布志市市役所本所 福祉課
TEL 099-474-1111
(内線 171番)

- ◆ 前売券 / 一般 1,000 円
- ◆ 当日券 / 一般 1,500 円
- 小中高生 800 円
- ◆ 上映日時 (昼夜 2 回)
PM2:00 ~, PM6:30 ~
- 3/15 (金) 有明町農村環境改善センター
- 3/16 (土) 志布志市文化会館
- 3/17 (日) やっちくふれあいセンター

第7回志布志市社会福祉大会を盛大に開催！ (平成24年11月23日(金) 志布志市文化会館にて)

昨年11月23日(金)、志布志市文化会館にて約500名の参加のもと「第7回志布志市社会福祉大会」が盛大に開催されました。

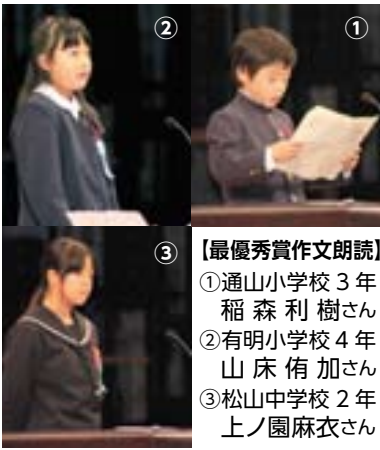
松山中学校吹奏楽部による「演奏会」により幕を開けた大会では、功績が顕著であった民生委員児童委員、地域の福祉向上に貢献された方、家庭において献身的に介護に尽くされている方、福祉作文・絵画コンクール入賞者への表彰、また平成24年度鹿児島県元気高齢者チャレンジ推進事業の「高齢者を中心とした地域貢献活動団体」へ表彰伝達が行われました。

その後、被表彰者を代表して木村辰美様が「これまで活動してこられたのは、たくさんの方々の支えがあったからです。皆様に感謝いたします。」と謝辞を述べられました。

表彰式のあとの作文朗読では、「第7回志布志市福祉作文コンクール」において、最優秀賞に選ばれた3作品の朗読が行われ、元気づけに作文を読む声に、来場者の皆様は聴き入っていました。(各部門の最優秀賞者は下記をご覧ください。)

【最優秀賞作文朗読】

- ①通山小学校3年 稲森利樹さん
- ②有明小学校4年 山床侑加さん
- ③松山中学校2年 上ノ園麻衣さん



『支えあつて生きる・認め合つて生きる』八重子のハミング」と題した陽信孝(みなみのぶたか)氏による記念講演では、陽氏が4度のガン手術を受けながら、アルツハイマー病を抱える奥様の過酷な介護を振り返り、当時の状況や思いを赤裸々に語られました。

テレビで放送された再現VTRでは、日々変化していく奥様の様子や奥様を必死で支える陽氏の様子、家族間の対立などが紹介されました。奥様が喜んで聴いていたハーモニカの演奏なども披露されました。

「アルツハイマー病を家族の問題として世間から包み隠しておくべきではない。むしろ、隠せば隠すほど本人も家族も追い込まれていき、家族の崩壊につながる。アルツハイマー病を正しく理解し、地域社会が偏見なく受け入れてほしい。」と訴えられ、来場者も涙しながら聴き入っていました。

※本大会にて表彰を受けられた方を紹介いたします。(敬称略)

(1) 志布志市社会福祉協議会会長表彰

- ① 民生委員児童委員として8年以上その職務に従事し、功績が顕著であつて、現在に在職している者
 - ・宮吉 涼子
 - ・高吉 玲子
 - ・外牧 廣美
 - ・社会福祉施設の長及び職員並びにホームヘルパー・相談員として、12年以上その職務に従事し、功績が顕著であつて、現在に在職している者
 - ・松原 大助
 - ・松中 加代子
 - ・野邊 玲子
 - ・社会福祉団体等の役員及び職員として、9年以上その職務に従事し、功績が顕著であつて、現在に在職している者
 - ・木村 辰美
 - ・千代留 愛子
 - ② 社会福祉事業の推進のために5年以上にわたり、ボランティア活動を行い、又はボランティア活動への支援を行っている者
 - ・濱田 孝子
 - ・岡留 孝子
 - ・大堀 イチ
 - ・要援護者のうち、自立更生への努力が顕著で他の模範となるにふさわしい者
 - ・加塩 安郎
 - ・5年以上にわたり、ねたきり老人・重度心身障がい者(児)等を献身的に介護している者
 - ・宮原 重秋



(2) 第7回志布志市福祉作文・絵画コンクール表彰

- 小学生低学年の部
 - ・稲森 利樹(通山小3年)
- 小学生高学年の部
 - ・山床 侑加(有明小4年)
- 中学生の部
 - ・上ノ園 麻衣(松山中2年)

【福祉絵画の部】

- 小学生低学年の部
 - ・菅田 芽生(伊崎田小3年)
- 小学生高学年の部
 - ・脇田 総一郎(有明小4年)
- 中学生の部
 - ・奥野 佑香(松山中1年)

(3) 平成24年度鹿児島県元気高齢者チャレンジ推進事業「高齢者を中心とした地域貢献活動団体」表彰伝達

- ・ボランティアグループ「かみふうせん」代表 本村 多可子





ボランティアグループ活動紹介

志布志町

『藤間流美栄輝会』

代表 柳沢 郁子

私たち藤間流美栄輝会は、会員12名で活動しており、日本舞踊は週2回稽古をしています。

今年のボランティア活動は、地域（おしやか祭り、夏祭り、宝寿園、賀寿園、文化祭、お誕生会、志布志市金婚式）で舞踊を披露してまいりました。

その他に赤い羽根共同募金街頭募金活動や、保育園のお遊戯会での着付けなど会員で楽しみながら活動しています。「ありがとう」と声を掛けて下さった時の気持ちは、何事にも代えられません。これから楽しみながら活動を続けていきます。



11月1日(木)に開催の志布志市金婚式にて祝儀の舞をご披露いただきました。

有明町

『有明地区食生活改善推進員連絡協議会』

代表 福永 ひろ子

「私達の健康は私達の手で」をスローガンに乳幼児や両親学級の試食作りや保育園でのふれあい食体験事業のお手伝い、老人会・生涯学習・公民館から依頼の料理教室など生涯における健康づくりを食を通して地域における推進をしています。

「田舎暮らしの通学学舎」は市内の小学生が7泊8日間で体験館に泊まり込みをしている間、交代で朝食・夕食作りのお手伝いや「食育」のお話をしています。

昨年推進養成講座を受講した8名が今年度から加入し、16名の会員になりました。子供から高齢者まで各世代にあった食育活動を推進し、地域の食文化と健康づくりに努めていきたいと思っています。



⇒ 通山総合講座の様子



～通山学舎～
米とぎ体験

松山町

『泰野なの花グループ』

代表 福岡 嘉子

私達、泰野なの花グループは、9名で活動しているボランティアグループです。活動内容は、年間を通しての一人暮らし高齢者等の見守り活動をしています。見守りをする事により、皆さんの日常生活がわかり、また、話し相手となり、相談に乗ったりとお茶を頂きながら楽しいひと時を過ごしています。

年2回、グループ手作りのふくれ菓子やからいも餅等の配布をしています。昔懐かしい味に皆さん大変喜んで下さいます。

これからも自分たちにできるボランティア活動を続けていけたらと思います。



⇒ ふくれ菓子作り



← たくさん作りました!

♪サロンボランティアエプロン♪

平成24年、12月現在で志布志市内高齢者サロン開催地が40箇所になりました。

各町、ボランティアの方々サロン開催時に「参加者の皆さんに楽しく過ごしてもらいたい」とお手伝いをしてくださいます。その活動に対して感謝の気持ちと今後の活躍に期待を込めて、エプロンを作成しました♪

また、今年度の「高齢者サロンの育成講座」5回以上の受講生の方々にも、「サロン」へつながる架け橋となるように贈呈しました。

今後もサロン活動へご協力よろしく願います!

また、サロンに興味のある方は、市社会福祉協議会へぜひご連絡下さい!



皆さん、和気あいあいとして、笑顔が素敵なボランティアの方々です(*^_^*) ♪

真っ赤な太陽 ♪ に合わせて



昼食会では、「月に1回受講生メンバーで集まりましょう」と、育成講座での出会いの輪が広がり、充実した楽しい交流会となりました。

当日は、修了証の授与、映像による講座の振り返りや山重サロンのボランティア（川口ふぢ子さん、福永ひろ子さん）によるレクリエーション、サロンの立ち上げを想定したグループワークを各町分かれて行いました。グループワークでは、6回講座で学んだ知識を活かし、たくさんアイデアが生まれていました。

**出会いの輪が
広がりました！**



12月5日（水）、志布志町ふれあい広場において、志布志市ボランティアの集いグラウンドゴルフ大会を開催し、89名のボランティアの参加がありました。

当日は小雨が降る中での大会となりましたが、皆さんグラウンドゴルフを通して、相互の交流を楽しみました。

参加者からいただいた募金（17,031円）は東日本大震災、奄美地方台風災害義援金に寄付させていただきました。

ご協力ありがとうございました！

**志布志市ボランティアの集い
グラウンドゴルフ大会開催！**

去る11月16日（金）、田之浦中学校体育館において、県介護実習普及センターによる「地域ジュニアふれあい体験学習」に田之浦中学校2年生の6名が体験しました。また、今回の体験学習には3名の民生委員・地区の協力員の方にも参加をいただき、地域・学校が一体となった体験学習に取り組みました。

体験学習では、県介護実習普及センター指導員より、福祉についての講話、社会福祉協議会職員による、志布志市社会福祉協議会の概要説明、福祉のまちづくりについての説明を受け、まず福祉についての知識



**介護技術を
学びました！**

(^_^)♪



について学び、その後高齢者疑似体験・介護体験・車いす介助の体験を实际に行いました。

体験では、坂道で車いすに乗って介助したり、高齢者疑似体験用具を身に付けて校内を歩いたり、身をもって体験していました。

生徒の皆さんは、車いすの動かし方や坂道などの危なさ、介助する時の声掛けや誘導など注意を怠らないようにするなど戸惑いながらも真剣に取り組んでいる様子でした。

体験学習をする前、生徒の皆さんに福祉について思っていることを付箋紙に書いてもらいました。そして、実際に体験した後の感想を別付箋紙に書き出してもらったところ、福祉についての思いや考え方がより一層深まった感想が書かれており、充実した体験となったようです。

輪多市のボランティア

輪多市とは

「多くのボランティアの輪を志布志市に広めよう」の意味です。

歳末奉越し事業

志布志地区

12月13日（木）、志布志町地域女性連絡協議会や民生委員の方々と100名が参加され、志布志町内にお住まいの80歳以上の一人暮らし高齢者約500名の方の為に「ちらし寿司」を作りました。

高齢者の方にお配りをし、体調を気遣うメッセージが添えられたちらし寿司を受け取った方は、毎年このちらし寿司の配布を楽しみにしており、大変喜ばれていました。



有明地区

有明町内の一人暮らし高齢者等へ配布する「年越しそば」作りが、12月29日（土）と30日（日）、ボランティア2名・民生委員・児童委員27名の方々の参加により行われました。

「毎年、楽しみにしている人がいるから」と、朝早くから集まり皆様に一生懸命にそばを打っていました。210名の方々に配布され、頂い

た方々も大変喜ばれており、年末にふさわしい活動となりました。



松山地区

今年も一人暮らし高齢者等の方々213名に手作りそばをお届けしました。12月26日（水）に出汁づくりをし、27日（木）にそば作りと配食を民生委員・ボランティアの方々の協力を得て行いました。皆さん手際よく一生懸命に愛情を込めて作って下さいました。そばを頂いた高齢者の方々もとて



社協職員

先進地研修

地域福祉活動計画

策定にあたり

志布志市では、現在、地域において福祉活動を行う地域住民をはじめ、関係者や各種の団体・ボランティア・保健・医療・福祉の専門機関等が集い、相互に協力する行動計画「志布志市地域福祉計画」及び「志布志市地域福祉活動計画」の策定に向けて、志布志市・志布志市社協が一体となり連動・連携した取り組みを始めたところであり

ます。策定をするにあたって、先般、社協役員（理事・監事）と社協職員で宮崎県えびの市社協、西都市社協へ先進地研修を行いました。

温泉観光地であるえびの市は、年々人口が減少し、高齢化率28%であり、計画策定のために市民アンケートの実施、地域毎に年3回、地域福祉推進会議（自治会長・民生委員・地域住民）を開催されていました。会議では、

・参加者による地域課題の拾い上げ

・課題に向け、実行できる計画づくりについての話し合い、住民主体の活動として地域の福祉力を引き出す計画づくりを行い、地域による活動もなされていきました。

西都市では、志布志市と同規模人口ですが、24%の高齢化率です。

三つの福祉専門部会に、地域住民も部会に参画し、市役所・社協も一体となって、何を作り上げるのか思いを共有しながら、計画策定をされていました。

両社協共に、アイデアのある手法であり、地域福祉（活動）計画づくりの過程において、地域福祉の担い手育成までされており、交流では活発な意見交換が行われ、充実した研修となりました。

先日、志布志市でも市民アンケートを行い、60%以上の回答をいただきました。皆様からいただいたアンケートの結果や、今回行った研修を活かし、志布志市でも地域の為の計画づくりをしていきたいです。



▲えびの市社協

▼西都市社協



ともだち!

モトム。
アナタのつながり。
ミンナの輪。



川野 志子 (32才)

お仕事 アラウワリ農業体験店 川野 志子
趣味 YUKI, 青い部屋
夢 志布志市にアラウワリショップをつくること。
有川 真理恵さんへ。
いつも優しい笑顔で接してくるお礼の
おみやげを贈っています♡
家族笑々、これから宜しくお願ひします☆

このコーナーは人のつながりに
よって成りたっています。

歳末たすけあい運動 チャリティゲートボール大会

募金額

・参加者各位	2	1	
・民生委員・児童委員各位	1	0	
・共同募金箱	3	1	
合計	3	2	1
	8	9	0
	2	2	0
	8	8	0
	円	円	円

12月8日(土)、志布志市役所前多目的広場で、市ゲートボール協会の主催により「歳末たすけあい運動チャリティゲートボール大会」が行なわれました。
全13チーム、66名の参加があり、白熱した勝負が行なわれたAリーグと笑いを交え勝負にこだわらないBリーグに分かれ、プレーしました。
皆様からお寄せ頂いた善意は志布志市共同募金委員会へ募金させて頂きました。厚くお礼申し上げます。
ありがとうございました。



広報紙『ささえあい』 モニター募集!

○広報紙モニターとは

市民の声を取り入れ、分かりやすく親しまれる広報紙となるように、広報紙に対するご要望やご意見をいただきます。

○どんなことをするの?

2ヶ月に1度、志布志市社会福祉協議会より送付されるアンケート用紙に回答していただきます。

○対象者は?

志布志市内に住所を有し、平成25年4月1日現在で年齢が満15歳以上の方で広報紙『ささえあい』に関心のある方。

○謝礼について

任期終了に伴い三千円をお渡しします。
(18歳未満の方に対しては図書券になります)

○応募方法

はがき、ファックス、郵送などで、『モニター希望』と明記をして、

- ① 郵便番号 ② 住所 ③ 氏名 ④ 性別
⑤ 電話番号 ⑥ 職業

を記入して、志布志市社会福祉協議会までご応募下さい。なお、応募多数の場合は、年齢・地域性等を考慮した上で決定をし、決定者のみ通知いたします。

○任 期 平成25年4月1日～平成26年3月31日

○応募期限 平成25年2月15日(金) 必着

県グラウンド・ゴルフ協会より 車輛の寄付を いただきました

平成24年12月26日(水)、県グラウンド・ゴルフ協会のホールインワン基金により志布志市社会福祉協議会へ福祉車輛が贈呈されました。

贈呈されました車輛は、志布志市の福祉向上の為に有意義に活用させていただきます。



皆様の善意に 感謝いたします

香典返し寄附金

次の方々より香典返しのお礼にかえて市社会福祉協議会に寄附を頂きました。
ここに謹んでお悔やみ申し上げ故人のご冥福をお祈り申し上げます。頂きましたご寄附は、志布志市の地域福祉向上のために有意義に活用させていただきます。
(平成24年11月1日から平成24年12月31日まで)

自治会名 寄附者名 物故者名 (敬称略)

六月坂 森 秀幸 故ハツミ	高松 末野みさ子 故保男	高松 武石ミツ子 故静雄	中宮 本村虎蔵 故藤子	南大原 盛田満穂 故ツ子	東谷 梅木スミ子 故義信	東清水 茂山進 故フミ子	天雲 新西静香 故榮徳	下志布志 鎌田エリ子 故幸夫	安子 久保園修 故ナミ	稚子 又木テル 故憲一	佐野 山中三郎 故初雄	東谷 安楽兼市 故兼就	八城 志風初男 故オニワ	平松 宮地弘司 故純明	稚子 木村千枝子 故春男	南天 草真千枝子 故洋子	上井 山中宗二 故隆二	柳井 福岡京子 故四男	北原 福美恵子 故重男	曲大瀬 福美恵子 故茂美	上天性 安藤信治子 故真紀	上原 廣瀬俊彦 故真紀	町原 中山俊彦 故真紀
---------------	--------------	--------------	-------------	--------------	--------------	--------------	-------------	----------------	-------------	-------------	-------------	-------------	--------------	-------------	--------------	--------------	-------------	-------------	-------------	--------------	---------------	-------------	-------------

有明地区

土橋 小橋るい子 故重夫	吉橋 前田良春 故津子	通山 是枝靖人 故春男	小松 馬原清美 故森清	野井 北村清美 故池田スミ	中央吉村 小宇都真智子 故ススキ	若ケ谷 若ケ谷次洋 故圓福昭子	重田 日高貴子 故一典	通山 牧 純孝 故實典	松山地区 吉内たつえ 故實典
--------------	-------------	-------------	-------------	---------------	------------------	-----------------	-------------	-------------	----------------

松山地区

春尾 山田寿雄 故實典	下川 白坂義雄 故重美	中村 中村カズ子 故重美
-------------	-------------	--------------

篤志寄附金

次の事業所・団体・個人の方々より市社会福祉協議会にご寄附を頂きました。
地域福祉向上のために有意義に活用させていただきます。
ありがとうございます。
(敬称略)

志布志地区

清水 梅木 実千郎 10,250円	有明地区 元平山 榎添 登美子 20,000円
-------------------	-------------------------

物品寄附

- ・雑巾多数 梅木 実千郎
- ・絵本・DVD・パズル・おもちゃ 小牧 恵子
- ・ぬいぐるみ・雑貨他多数 本田つぐみ
- ・お盆 榎添 登美子

奄美地方台風災害義援金

志布志地区受付

・志布志市Voの集いグラウンドゴルフ大会

東日本大震災義援金

(11月16日～1月15日受付分)
合計金額…8,516円
志布志地区受付

・志布志市Voの集いグラウンドゴルフ大会
(平成23年3月14日～平成25年1月15日受付分)
これまでの合計金額…111,2万1,386円

プラザお風呂 利用再開のお知らせ

昨年9月より志布志市健康ふれあいプラザ浴室の機器設備の老朽化により、お風呂の利用を中止させていたため、利用再開となりましたが、改修工事が完了いたしましたので、利用再開をいたしました。
皆様には大変ご迷惑をお掛けいたしました。
どうぞご利用下さい。

『福祉川柳・短歌・俳句』

募集します。

志布志市社会福祉協議会では、福祉川柳・短歌・俳句を通じて、今以上に幅広い年齢層の市民に福祉を身近に感じてもらい、広く福祉に興味を持って頂きたく、募集いたします。
つきましては、左記の募集要項にてご応募下さい。
また、投稿総数に応じて掲載させていただきます。

応募方法

- ・氏名又はペンネーム、町名を記入
- ・一人2作品まで
- ・ハガキ、郵送、FAX、Eメール

応募締切

※電話による応募は致しません

掲載について

○応募締切 平成25年2月28日(日)まで
○掲載について 平成25年3月26日発行「ささえあい」第43号に掲載予定

志布志市社会福祉協議会 (市健康ふれあいプラザ内)

〒899-7103
志布志町志布志 3222-1
TEL: 472-1800
FAX: 472-1593
E-mail: info@shibushi-syakyo.jp

心配ごとがありましたら…

～金銭、年金、家族、住宅、ご近所トラブルなど～

2月・3月の日程

相談内容等の秘密は厳守します。ぜひ、お越し下さい。なお、相談料は頂きません。

- : 志布志地区 472-1800 (健康ふれあいプラザ内)
- : 松山地区 487-2001 (老人福祉センター内)
- : 有明地区 474-0310 (市民センター内)

相談時間

10:00～15:00

2月							3月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	2						1	2
3	4	5	6	7	8	9	3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16	10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23	17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28			24	25	26	27	28	29	30

※日程は都合により変更になる場合があります。右記までお気軽にお問い合わせ下さい。